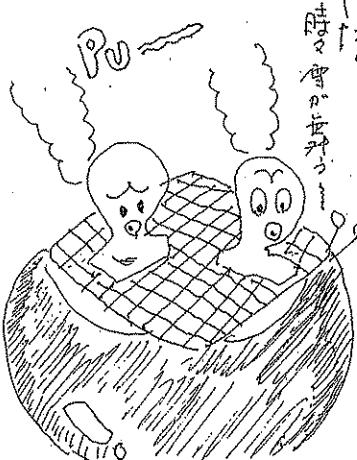




ゆめ  
サロシ

吉賀町  
ゆめゆめ  
NO.227  
26.1.19



二月のサロモンは、  
二月十九日 一時三十人分がうござ  
湯前は士官帽的待遇セミラです。

二年一度の検診をやせらんと言ふよ。又インフルエンザはやりはじめた。手洗いが大切と話されました。

この度は

最初はグリッセルケーンばんじで、だのじんだのです。が、このじゅんけんもいろいろありますね。光日、倉敷の孫であそんだ時は、「最初はグリ

アメリカンショートヘアと日本猫のあ  
いに「ふかわまし」だ。ハーフでオ  
アム・カバー・ねは人間でうそば誰  
クラスがはりとひでてやまと科の國  
をシーツと見ていて時々猫パンチ  
をくらわせてキマます。

魚は鮭がすきで、海苔やコラ  
も好きです。魚の骨はべません  
キヤットフードは猫げんばのニニア用  
をアーチンせて一ます。  
ニニアが二人で一匹です。

かわいいよろしく

今年の初サロン  
予報では大雪とのことで  
緊張しましたが、何のその時々  
曹は舞うけれど、つもりになくて  
温度標準は一度やはり  
寒いのは一月半ほどだから体方  
ばすかりました。でも道路の  
保健センターに着くと保健  
師さんが暖かくして下さった部  
屋で、こやかに迎えて下さり  
振りに逢う顔も皆こじや

A simple line drawing of a robot with a rectangular body, two arms, and two legs. It has a small head with a single eye and a smiling mouth. To the right of the robot is a large speech bubble containing handwritten Japanese text. The text reads:

「癡●とか」「うー△」  
臨床心理士の岡田先生が、子  
達に口元一△をもつて、うー△  
集しません」と云ふやうだ。

張りつけて、東北の方々を応援する歌を始めた。歌声は、広い錦ぬじこじいて、気持ちをあがらしくしてもうて、一月のゆめサロンを終り金額も後払いはけまで保健師さんにお預りしてセミナーをあびしました。

じっけんだー」と「も」を  
勝負がつまでも「じっけんだー」を  
くりかえて「まこた。夜寝  
てからも、私は心の中でくりかえ  
ていました。「じっけんだー」と  
又、今日は、おでへからメヘリ  
で、アエスアラグで、シーソー  
の、とをギッタバコンと子供  
のこうじでして、とこうひと  
うのが、あたか、とちか本当  
か? やへっていたので気持か  
若かり、思はおにいりました。  
あら、  
です  
本名は  
いがち  
アルティシア

# ゆのサロハに語り

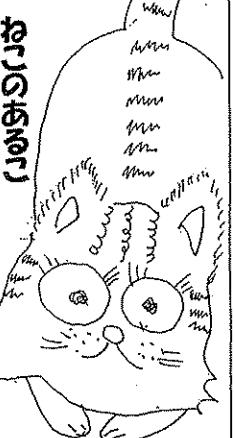
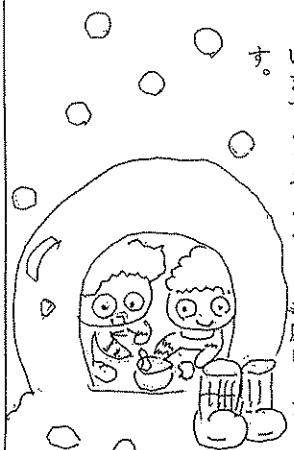
吉賀町  
ゆめかわ  
180228  
26. 1. 22  
3.

## 友達からのメール

先日小学校二年生の女の子の孫が  
「あめあめふれふれ母さんが  
蛇口で何とか歌つていました。嫁も蛇  
の目とは何か知らないようです。

とありました。

さすが大寒は寒いですね。快晴の日  
も日陰の氷は融けていなくて寒い今  
田の頃ですが皆様お元気でお過ごし  
でしようか。でも立春はもうすぐ  
ですこの寒さを乗り切りましょうね



## それは勘違い

ある夜のことです。寝る前になつておなか  
が空いてきたので、

「あーうち、晩ご飯食べてないんじやあ  
といいました。それは本当のことなので

す。パソコンを触つていて遅くなり、大急

ぎで夕食作りをしておかずだけ食べて、

「少しくらい体重がへるかも」

とほんをたべなかつたのです。そしてま  
たパソコンに向かいました。でも寝るころ  
になつておなかが空いてきたのです。この

時すっかり夫の心が解りました。

「食べたあね」

と呆れた顔でいましたよ。いよいよまた  
かなそのときがと思ったかも知れません

「食べたあね」

かなかそのときがと思つたかも知れません

以前お約束しましたが  
どうもしつくりいかなくて手書きと  
両方作つて皆様には手書きを見て  
ただいていました。パソコンでうつ  
とまだ未熟なためか字数が限られて  
しまいます。慣れるまでお見苦しい  
と思いますが、カットだけは手書き  
と、きっと可愛いお孫ちゃんに説明  
して上げたことでしょう。

声に出して読みたい日本語というの  
を思い出し、雪の日の午後に  
“落花の雪に踏み迷う片野の春のさく  
らがり、モミジの錦をきてかえる嵐の山  
の秋のくれ”と一人で、悦に入つてつぶ  
やいでいる、突然厳しい目でパンチを  
くらわせきました。

暖かい日差しに誘われて歩いていると  
柔らかな陽を受けて草の枯草の間から  
伸びた柳の枝に猫柳が銀色に光つて  
青空に向かつて伸びていました。暖か  
さと寒さを繰り返しながら春に向か  
つていらぐのです。

す。

流石アメリカンショートヘアー！  
今人生の冬の時期の私、季節も冬、  
豊かで満たされた気持ちであることを  
共に過ごしています。

やがて季節は、春です

## ゆのサロハに語り



毎月第三土曜日の午後一時三十分か  
ら二時まで、吉賀町保健センターで

行つています。どなたでもいらして  
ください。話したり歌つたりして樂  
しい時間を過ごします。

いい時間をお過ごしください。



# ゆめサロモン

吉野町  
市立サン  
ヌスズ

2月



2月です  
寒い季節です。

皆様お寒いお見せいか  
昨日10月に学生さんが

サロンにいらして「トキのような」は便  
をいたしました。ごいわいな感想をいた  
だき、勇気づけられましたね  
みなさまに見ていただきやすく  
サロン便りにのせていました

日々作製し  
皆様に見ていただき  
ました。もう少しき  
文字をと願いますが  
ご意見ご感想を  
おまちにします。

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成25年度緩和ケアアドバイザー養成研修も終盤に入り、研修生は県内外の緩和ケア病棟での実地研修に臨んでおります。

貴がんサロンへの訪問の際には、ご多忙の折にもかかわりませず、ご指導いただき誠にありがとうございました。

この度の訪問で受講生は、在宅で闘病されている患者さんやご家族の声をお聴きし、様々な不安を抱えながらもお互いに支え合い、社会の中で積極的に生活されているお姿に感動するとともに、サロンの重要性と意義を理解し、看護者として「聴いて寄り添う」ことの大切さをあらためて認識したようです。

サロン訪問後の受講生の感想では

- ・サロンは病院とは違い患者さんやご家族が中心となり、つらいことも悲しいことも、楽しいことも率直に話すことができる場所であり、看護者にとっては患者・家族の悩みや不安を知ることができる場所であることが理解できた。
- ・サロンは患者さんやご家族が「共通体験を語り合いながら前向きに生きるための力を得ることができる大切な場所である」ことを知った。
- ・保健師と顔の見える関係作りをされており、在宅で不安なく過ごせるために、医療者が入院中から在宅療養に向けて関わるべき性を強く感じた。
- ・がんサロンの運営を継続していくためには、病院の支援だけでなく地域住民にボランティアの協力を投げかけていく活動が必要であると感じた。
- ・入院中に悩みを抱えている患者さんに、交流の場であるがんサロンを広め、伝えていく必要だと感じた。などがありました。

研修生はこのたびの体験を活かし、入院中の看護はもとより、退院後もその人らしい生活を送るために役立つ支援ができるように精進していくものと思います。

今後とも、ひき続きご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

時節柄くれぐれもご自愛の上、ご活躍されますようお祈りし、お礼の言葉といたします。本当にありがとうございました。

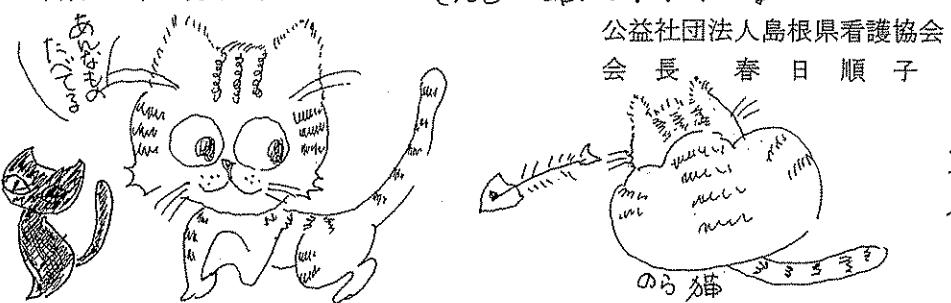
お送りしましたものは本当に些少ですが、感謝の気持ちです。ご笑納いただければ幸いに存じます。

平成26年1月17日

お茶の葉をいたしました。  
これと一緒にいたしましゅう

公益社団法人島根県看護協会  
会長 春日順子

のら猫



本当の名前は、どういつのか  
は、もう一つあるのでいまして。それが  
お手玉に入れたらとてもいい音  
が

お手玉に入れた、と思つて、  
ほんの一握り、妹がもってきて  
くれました。こんなに少しばかり  
植えてみます。命はあるがな  
します。どんな木なんだろう

毎日、そうじ機かけて  
していると思ってたのに、欄間から  
風抜けばはめていた網をはずしたら  
なんと、お手玉が、お手玉が、お手玉が、  
ここはそこが、行け行けにならぬ  
ようあります。

# ゆめサロン

## 便り

吉賀 ゆめ  
メモ

### 立春

その日から寒い日が続いている。雪も降っています。「これは春の雪というのでしょうか。それともまだ冬の雪なのでしょうか。水温にはまだ遠いようです。皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。春が待ちうしいこの頃です。



### 夜なべ

寒い日に思い出すのは、サロンでも

よくうたわせて下さる“母さんの歌”です。この間何気なく手に取った本が“常識として知つておきたい日本語”と言う本でした。それによるとよなべ

日本語の受験制度は確かに過酷だが、儀性になり、夜などは、親が遅くまで

軍配が上がる。しかし夜なべのもと

は“夜述べ”とも“夜鍋”ともいう。単に夜遅くまでという意味ならば、夜食は不要。鍋をつつくほどの夜食は食べ過ぎになる。とあつた。



### シクラメン

昨秋十一月に、友達宅を訪問した時にお土産に持たせてくれたシクラメンの大きな鉢植えに次々と美しいショッキングピンクの花を咲かせてく

れています。

数日一度その花を抜き取り、一輪挿しに入れて洗面所やトイレや部屋のあちこちに飾ると私の気分も高揚した、持たせてくれた友達に感謝します。

白一色の雪の日、外には紅い山茶

花、家中にはピンクのシクラメンが元気をくれるこの頃です。

おきていて、夜食を作つてやる。そんなところから、受験生に夜食は必要かどうかの論争まで発展したこと

があつた。

この論争に決着をつけるといふわけではないが、夜遅くまでの勉強とい

う意味の「夜なべ」なら夜食必要説に

軍配が上がる。しかし夜なべのもと

は“夜述べ”とも“夜鍋”ともいう。

単に夜遅くまでという意味ならば、夜食は不要。鍋をつつくほどの夜食は食べ過ぎになる。とあつた。

家中がどうも私にとつて陰氣でたまらなくなり、夫は無口で

「なんとかいつてよ

と言うが効果なし、仕方なく私も黙つていようといつたもののこの行の

つらいこと・・・

猫も何も言わない。そもそものはず

ねこなんだから・・・雪が降るので外

の音も聞こえない。鳥も鳴かない。夫

は本を読んでいるばかりです。そん

な苦痛な修行をしていましたが、考

えてみると話せることはいいことだ

やつぱり話すことにしよう。と思ひ

直し、昔覚えた方丈記、枕草子、平家物語と冒頭のぶんを言つてわからなくなると昔暗記した詩を

山のあなたの空遠く

幸いすむと人のいう・・・といつて

いると猫が何事かと警戒していま

た。やはり声をだすことはいいことだ

だとサロンの日を待ち焦がれます。

## 無言の行



これは不自由で辛いものです。前にも申しましたがうちには、シニア二人とシニア猫が一匹のせいかつ、ですが、・・・あるとき、喋る私が、時に鬱陶しくなるらしく、夫は無口で

まらなくなり、夫は無口で

私は離れて独りで陰のほうにうずくまりじうとしているのです。

えさを与えて大好きな躰節でも見ているだけです。

私だったら人に頼つたりお医者

様に頼つたりしますが、甘えること

もありません。したがつて排せつも

しません。これが動物本来の治し方

なのかもしません。そんなある子

に教えられることがある私です。

私は動物の本性を理解していません。

このままでは、夫の心が死んでしまう

かもしれません。夫の心が死んでしまう

かもしれません。夫の心が死んでしまう

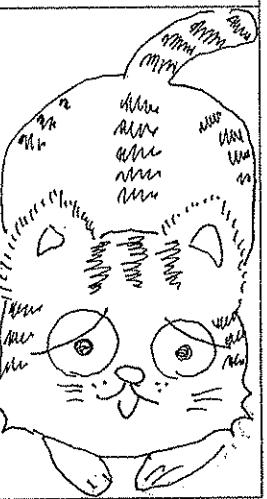
かもしれません。夫の心が死んでしまう

かもしれません。夫の心が死んでしまう

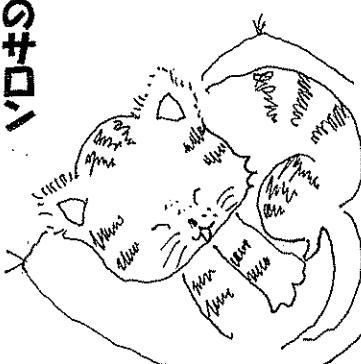
かもしれません。夫の心が死んでしまう

かもしれません。夫の心が死んでしまう

### 猫のある



### 三月のサロン



三月十九日の講演会にかえりま

四  
一

傳

吉田町役場  
1923/1

26.2.14

昨夜のことです。新しい抗がん剤を決める為に入院した時に、その時の様子を細かに書いていたものを見つけて読んでみました。



皆様お変わりなく  
お過いして下さいか。  
そんな寒い日々ですが、  
大雪にもならず、一いちばん出で難いとは言  
え助かりますね。

A cartoon illustration of a small, round character with a large head, wearing a blue dress and a red bow tie. The character is surrounded by several large, stylized letter 'C's.

がすべてではないと、私は親切のつもりで古くなつた玄関マット敷いていたのです。が、そのマットも濡れて、……夫が滑つて手をひき折りましたのです。すぐに六日市病院に連れて行つたがその日は日曜で、益田日赤にすぐ電話で連絡するからそちに向かえといわれて、慌てて私の幼い運転で行つたとか……今考えるとほろ酔い気分で下手な運転して連れしていくほうも行くほうだし乗つて帰るのも怖かったらう。といいます。危ないことをしたものです。

抗がん剤の点滴が終わつたあと、何故かぼろ酔い気分。。。

せん。ある」は体調がすぐれない」と開じ  
こもりをするのは「の前申しましたが、  
たいちようが戻ると、シニア猫のことは、  
忘れて、元気な猫がたべる餌でもカリカリ  
と音を立てて食べます。母ネコの躊躇  
が悪かったのか、どうも排せつが下手な  
のは。・・・・・  
もう仕方ありません。

いつか書きましたが大きな発泡スチロ  
ールの箱にシリカゲルを入れてやります  
が、うんちは隠さず上に並べて朝にはそ  
れが乾いています。普通の猫は隠してい  
おいを嗅いでいますが。・・・・・

あることはそんな難しい事は無理です。何か用事があるときは小さな声でにやーとなさず。笑顔をするのは口をいっぱいに開けてあべびきするのです。呼び寄せるとときはがじかがじかあいとうか"といえ必ずやつてへる。とそのくらいのことですね。でも私には必要な相棒なのです。

皆様からの原稿

お葉わらじの物語

カシルは間い紙せん

# ゆめサロン 平成二十六年

二月十九日

## 便り

吉賀町ゆめサロン

NO  
232  
号

## 一月のゆめサロン



### 保健師さんより

寒い日々が続いており、人々怠け心もあって億劫な気持ちが働きましたが、いやいや、一ヶ月ぶりにお会いする方々との事を考えるとまた居ても立つても居られない気持ちで炬燵から出ました。あの大病をした私をうけいれて下さる場所がある、と思うと幸せです。保健センターにつくと、いつものように、保健師さんが迎えて下さり、お茶の準備もして下さっていました。そこから、もう和気藹々です。暖かい部屋で楽しいじかんを過ごしました。

一月二十七日には益田で意見交換会があつた。そこでの話ではがん対策の計画として、がん教育をしていくことになつた。教育委員会を通じて学校でする。益田日赤の岸本先生が命を大切にされた。などの報告をして下さった。

“自分らしく生きよう”というテーマ等、下手なのも気にせず声を出せるの私にとってこの場所ならではのことです。遠慮なくリクエストさせてもらいました。少し前に向いてあるけそうですが、楽しい中に時間は過ぎて、保健センターを後にしました。

外は寒くて今にも雨か雪になりそうな二月半ばのゆめサロン、は終わりました。

### 参加者は



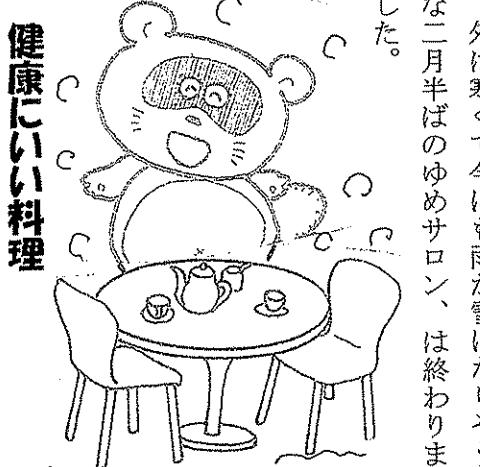
いつものように経過報告をしました。病気を経験され苦しみを乗り越えて今なお学んでおられる姿に頭が下がります。私は未だに進歩なしだと反省しました。読まれた本の紹介をして下さったり、作者や感動したこと話を下さったり、涙を流すことはストレス解消になるというお話しなど、私の固まつた脳も少しずつほぐれてきた様な気持ちになりました。最後に歌の時間、脳トレの時間、これがまたいいのです。思うようにならない手の動きに大笑いし、その後のあとは歌いました。

三月二十九日、柿木で仲間の会が開催される。横田の松本先生の講演で

花は咲く、かあさんのうた、冬景色

等、下手なのも気にせず声を出せるのが・・・と健康であるとの有り難さを感じた夕食でした。でも明日はバランスを考えなくてはいけませんね。

メンバーの一人の方にその話をするとき、うちはすき焼きといわれて、お互いに好きな食べ物を作ることの大切さを教わったばかりで感謝しました。そういえば今日、感謝することの大切さを教わったばかりでした。早速、夜に感謝しながらパソコンに向かっています。



### 健康にいい料理

看護師さんが話して下さった大豆を求めて早速スーパーに行くと、ありました。水煮の大豆です。これに糸こんにやくを入れてだしを入れてたいてみました。最近食べたことのないおかずが出来ました。これに豆腐ハンバーグと、鳥ミンチ、牛蒡、ニンジン、油揚げ、ネギを焚いておからを入れた何と

あわせ、これにお漬け物という何とも変な取り合戦ですが、たまにはいいか・・・と健康であるとの有り難さを感じた夕食でした。でも明日はバランスを考えなくてはいけませんね。でひとまず安心して居ます。ひいきめにみて・・・。



### 猫のいる家

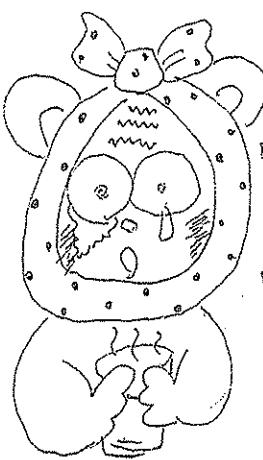
あることが小さい時から育てた倉敷に住んでいる娘が最近猫を飼いたいから猫の生活必需品を買い揃えているらしいと、長女から聞いたので、ある子にきてみた。惜しむのも婆ちゃんらしくないのだが、「あるこ倉敷に行くの?」といふと、てを振り払つた



平成二十六年  
四月一日

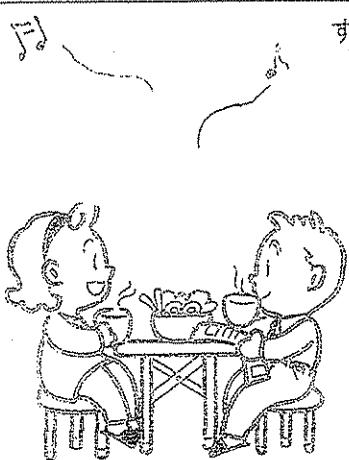
おしゃか  
ObiNA

に心がくじけそうです。  
花が咲いて、心が晴れ、春が  
くるのを待つこの頃です。



卷之二十一

「面倒だから、しない」  
なかには、私が考えさせられる事が  
いっぱいです。「なんかがぶり」より  
いつもにこり笑う事  
人の身になつて歌つて」と  
自分の顔を吟じなさいと  
先ず心にとめて歌はれてから、歌わせられ  
かかるの課題にこもる。と歌つますが、  
私にできるかねると聞くも愚鈍な私で



お詫びの会

以前お知らせしましたが三月二十  
九日講演会が開けます。三月のサロハ  
いかがでござらんか。

てもらつたのに心の健康が保てない」と  
の嘆の私です。大切な沢山の友達は、  
私より先に遠いところに行つてしまわ  
れました。残された私はその方のぶん  
まで大切に生きなくてはいけないの



たのに、明るい日差しに誘われて、そりそりと歩いてしまった。下手な顔で驚がなきました。「ああーー待ちに待つた春が来たんだあー」と心が躍りました。また新しい春を迎えることが出来たという嬉しい気持ちと、仲良く病と闘つてきたのに何人ものかたとお別れした淋しさで………。私だけこうしている」との申し訳ない気持ちが入り混じり、複雑な気持ちになり春愁を感じます。皆様大事な日々を大切に過ごしてね。



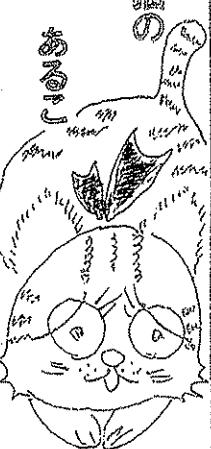
齋藤県健康福祉部健康推進課より、学研さんが詳しくわかるシリーズ「がんのひみつ」についての趣旨がん教育資料として、サロハに送りました。がん教育活動等の参考書として「お読みください。必要な方はお問い合わせください。お問い合わせ番号 78-0203 664-3111 お読みください。



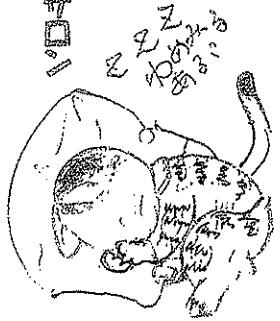
平成二十六年  
四月一日

に心がくじけそうです。  
花が咲いて、心が晴れ、春が  
くるのを待つこの頃です。

ある夜に私がドアを開けて出かけ  
うとしたら、素早く外に出て走って  
を追い越します。



金の城代として、彼の手に  
もたらす。それがどうやら、彼が  
おもむろに、井戸を深め



# ゆめサロハ

平成二十六年

三月二十四日～三月三十日

## 便り

吉賀町ゆめサロン

NO  
234

す。春はまだ遠くのようです

でもやがて春が来ます。裏山では幼

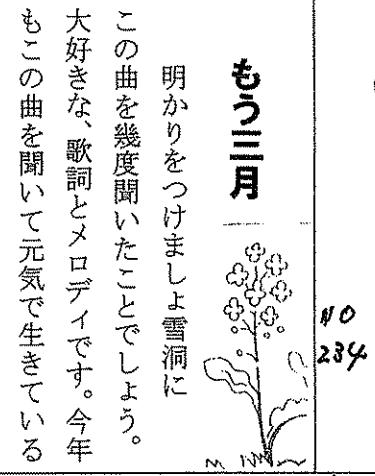
ない鸞の声が聞こえます。

た。やはり、主治医の先生にみて頂こう。と思いながらこのくらいのことで病院に行つては行けない。いや乳癌の上に次の病気が出るのも怖い、でももう高齢だから、と悩みながらお医者さんにたよる

く時間を決めて血圧測定を、と仰せつかり、今実行中です。血圧とは計るたびに変わるものだなあ！と樂しみにやっているところです

た。やはり、主治医の先生にみて頂こう。と思いながらこのくらいのことで病院に行つては行けない。いや乳癌の上に次の病気が出るのも怖い、でももう高齢だから、と悩みながらお医者さんにたよる

く時間を決めて血圧測定を、と仰せつかり、今実行中です。血圧とは計るたびに変わるものだなあ！と樂しみにやっているところです

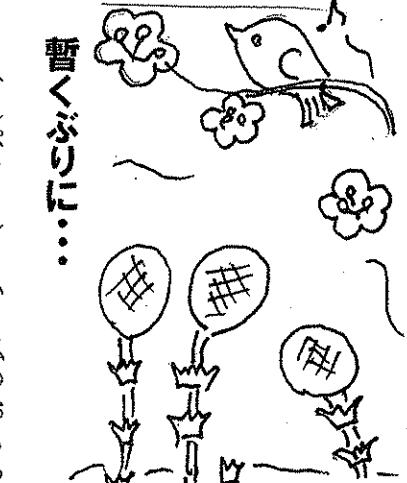


## もか三月

明かりをつけましょ雪洞に

この曲を幾度聞いたことでしょう。

大好きな、歌詞とメロディです。今年もこの曲を聞いて元気で生きている喜びを実感する私です。



## 暫くぶりに…

少しパソコンという私のおもち

やから離れていましたが三月のサロンがないというと何とも寂しく、皆様を思いながら開いてみました。と言いま

すのも、私は血圧というものを気にしたことがないくらい正常だったの

ですが、ある日の夕方から胸が高鳴る様な違和感を味わい、気持ち悪くなつて、血圧計をもちだして計つてみまし

た。なんと！私の見たこともない数字に、目を疑い、何度も何度も計つてみました。変わりません？？？。信じるところ……かなり大きいネズミをもつてかえり追いかけて遊んで居ました。いつもの通りに私は小言が今日二日は北風が吹いて寒い日で

た。やはり、主治医の先生にみて頂こう。と思いながらこのくらいのことで病院に行つては行けない。いや乳癌の上に次の病気が出るのも怖い、でももう高齢だから、と悩みながらお医者さんにたよる

く時間を決めて血圧測定を、と仰せつかり、今実行中です。血圧とは計るたびに変わるものだなあ！と樂しみにやっているところです



## あるるサロハ

暖かい風が吹いてくると心が

ウキウキするのは人間の私とおなじのようです。昨日は藏の通氣の

為に戸を開けていましたが、そこで走り回っていましたが、ふとみると……かなり大きいネズミをもつてかえり追いかけて遊んで居ました。いつもの通りに私は小言をいいます。ちゅうちゅうさんを



## 四月のサロハ

四月十九日の午後一時半からいつももの場所で行ないます。歌つて語つて楽しい時間を過ごしますね



# ゆめサロハ

便り

平成 26 年

4月 6 日

吉賀町ゆめサロン

No. 236

わからなくなりました。

ちょっとしたことでかかる私は用無しなかもしません。

さあ私もパソコンのお稽古をしよ

う。いや訓練かな、これもちがう。

レッスンしよう。練習かな。辞書をひ

たら、学問、技術、スポーツなどを何

度も繰り返し習いを行う事。稽古、訓練

た。どれでもいいんだ、と納得しまし

た。レッスン、トレーニング。とあります。

やんとしない気分です。皆様お大事になさってください。

でも、今朝は遠くの山は少し白く見えます。春は気温の差が大きく、自律神経の乱れから体調を崩すことも多いそうです。そういう私も、何かしら

やんとしない気分です。皆様お大事になさってください。

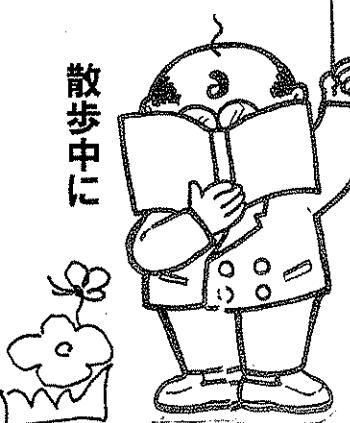
## 図葉の使い方



じかんた  
あいつた



散歩中に



Jの前のことです。  
テレビで演歌歌手の方がとても上手にものまねをされたら司会のかたが感心されて訓練されたのですか。

間違いらしい。あいこでしょと書いていたが時代と共にではなく、場所的だといわれました。訓練なんて（笑い）お稽古よね。というと、夫が、レッスンというんじゃないかなあ。といい

私が暇人ということだらうか。四歳の

孫がいうには、ばあばってお婆ちゃんみたいな人だねえ。

というのには意外だった。まだ若い

と思つていたが、やはりそう

いわゆる「おじいちゃん」だなあ。とこれも教えられるわたしである。何はともあれお

祖母ちゃんらしいお祖母ちゃんに

なろう。と思つて頑である。

おじいちゃんの怒ると、そんな

はヤモリをとつてきて家にはなして

おじいちゃんの怒ると、そんな

に怒らなくてもいいのに。

おじいちゃんはテレビの動物番組を見せ

てくれます。そんなときは変なものをとつてこない事をよく知っている

ようです。そんなあることはおじいちゃんが来られると必ずでむかえて、愛

想をしますが、その方はたまたままだ

歩いていると色々な発見があります。あらあこんなに長く伸びた

つづしが・・・。ここには黄色いタ

ンボボがいっぱいある。それはま

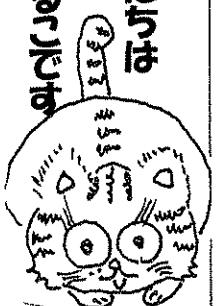
るで外国の絵本のようです。今まで何をみていたのでしょうか。忙し

くて走りすぎた人生だったのです

ようか。友達と話しながら、楽しい

時間をすこします。

## 「おじいちゃん」



す。

あるこの気持ちをわかつて欲しいで

るう・・・と中々喜んでくれません。

あるこの気持ちをわかつて欲しいで

るう・・・と中々喜んでくれません。

あるこの気持ちをわかつて欲しいで

るう・・・と中々喜んでくれません。

あるこの気持ちをわかつて欲しいで

るう・・・と中々喜んでくれません。

# お年口

海

平成 26 年  
4月 10 日  
吉賀町ゆかサロン  
No.937

したのでしょ。早速業者の方に電話して次の日に来て頂きました。以前からお世話になつておられる方です。

「すぐ代えであげますよ」

といわれて上等なのがいいかといわれるのです。

「そんなに上等でなくてもいいです。

まあ私がこのこにして下さる」

と思つた。

春になつたと咲つたら色々な花が次々と咲いて、春節が一気にすん

でいきます。桜吹雪舞い、春露がたなびき菜の花が一画に咲く中で、すつかり上手に歌えるようになった鶯が

行へ音をおしんでいるようだす。元氣で生かせて戴く喜びを感じぬ」の

じうです。 Doki

## 動物が体調が悪い時



「いつも一度病んだ経験を持つ私は不肯定です。頭がふらひこて、自由に活動するわけにはいきません。かどじりて國の医療費を使つて治そつなども思わないけど、この頃は耳遠聴ひれて部品をもひて」とこいつと耳遠聴ひれて部品をもひて思つた。

こひられて取り付けてくださいました。ところがどうでしょう。私どいろか上等で植段もここのです。私くらいのにしてくださいこと聞いたのに」とつぽいものにされたわけないです。

ね。その時大工さんも仕事をおられたのだから可笑しかつた」といふよ

う。ピンクの浴槽にピンクの壁と床、真新しい蛇口、そこに入っているのはこの私です。アンバランスですが、私の言い方が悪かったのですから仕方ありません。反省している私です。

先田の「」です。お風呂にはいつもいますと、いきなり蛇口のカラコンが浴槽の私の足の上に落ちてしましました。私と同じに年数が経つて、腐食

## 春の田の歌

家のについたばかりの元氣が田でバスケットから出すと大驚きで

猫トイレに入り、真っ黄色なおじつをすると餌のキャットフードを食べ始めたのです。お医者様に感謝した」とは言つてもありません。

この時払つたお金は一万七千円でした。健康保健に入つていなかつたのです。その後は、何も食べずに、

今日も桜が綺麗だよ。

独りでに治つて、やめみつです。

飼い主です。

高こうといふをみて、小さい声でにやあといふと、すぐにだいで擧げてやりますが、今朝は虫の居所が悪かつたのか、あるいはが怒つて走つて逃げてその後機嫌悪いから具合が悪いかなと思ひます。心配は絶えない注射して下さり、首根つけてお薦で

いるので動物病院に連れてこきました。無理矢理寝かせられ、メントゲンをつけて下さり、首根つけてお薦で

# ゆめサロハ

便り

平成 26 年  
吉賀町ゆめサロン  
4月 13 日  
238

## 春の日記

皆様、お元気で春を満喫しておられることがあります。

ほんの近くで鶯が鳴いているのにみつけることができないのをもどかしく思いながら、もしかして幸せというのもこれと同じかなあ、と、くだらないことを考えたりしながらボーッとして一点を見つめていたりします。春真っ盛りです。



## 私は

## 失礼でした

友達からのメールにあった言葉です。いつも忙しく働いている友達がこういってくれたのは私の体を心配してくれての言葉でしょうか。世は三寒四温の日々で私の体もよくなったりそれでもなかつたりですが、強弱といふ言葉に勇気を貰いました。

私はパソコンにあやつられて苦労しながら楽しむ日々です。そううつていななのに文字が判断して、勝手に出るし、保存しておいたのにそのとおりに出てくれない、と孫に文句を言つた。それは使つてあるこちらが未熟なのかもしれないから色々勉強して



友達とウォーキングの途中でふとそばに目をやると名前も知らない薄紫の可愛い花が沢山ありました。友達がいうには、色の白い人がこん

な色の着物を着るとよく似合うよ。といつくりしむように触っていました。こんな小さな綺麗なはなに目を向けることもなく突っ走つてしまつたことを思い反省したウォーキングでもありました。

みようね。といった孫は成長したものだ。と感心する私です。

ばあちゃんあんたが未熟なんよることもなく突っ走つてしまつたことをいわなかつたのはえらい、やはり強弱が大事ですね。

みようね。といった孫は成長したものだ。と感心する私です。

が暖かく寝てばかりの私です。この前の夜のことでした。飼い主が外に向かってさけんでいるのに何故か飼い主は叫びます。閉めるよ。と。そこにいるのは真っ黒な野良猫なのに。

## あるひです



皆様お元気でお過ごしですか。

猫のあることです。このところ春の光が暖かく寝てばかりの私です。

この前の夜のことでした。飼い主が外に向かってさけんでいるのに何故か飼い主は叫びます。閉め

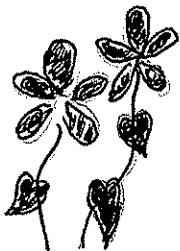
ばになつてうしろを来られる方に当たるのでした。なんと自分本位など呆れる私を許して下さるやさしい方に感謝した私です

# ゆめサロン

便り

平成 26 年  
4月 20 日  
吉賀町ゆめサロン  
No. 239

四月の  
サロン



三月は仲間の会に出席することと  
でゆめサロン独自での会がなかつた  
ので、みな待ちに待つた集いでした。  
春の花があちこちに咲き、あの美  
しかった桜は葉桜になりかけて、幾  
つになつても春は希望を持たせてく  
れます。

楽しい時間の始まりです。



お茶を頂きながら

いつもの経過報告に、みな聞き耳  
をたてます。やはり、サロンのない間  
は誰に話すこともなく自分の中に秘  
めていたのは私だけではないのかも

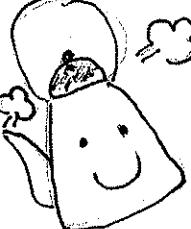
されません。誰かに話してみたいし老  
化かもしれないし、と思った事を話し  
ますと、「老化は誰もが通る廊下」と話  
して下さったのはじつも本を読んでは  
知識を下さるかたです。

やはりこの場ではなすのが一番だと  
思います。

仲間の会でのお話しは、生きる力と  
は田舎をわざわざおむすびとはな  
していくだれだとこういふことを聞き改め  
て自分を反省した私でした。六日市病  
院の臨床心理士の岡田先生はじめか  
ら、笑顔で見守つて下さいました。

そしてこうひのよひ、歌いたい歌を  
リクエストさせつづけたり、いふ気分にな  
つて歌いました

予定変更



保健師さんより提案頂き八月のサ  
ロンの日がお盆と重なるので八月九  
日にしようということにきまりまし  
た。八月のサロンは八月九日に行  
います。

この経過報告に、みな聞き耳  
をたてます。やはり、サロンのない間  
は誰に話すこともなく自分の中に秘  
めていたのは私だけではないのかも



この前飼い主たちが向こうの土  
手にモミジの芽がいっぱいでてい  
るので行ってみようと話していま  
した。これについていかない手は  
ありません。かいぬしたちは完全  
に装備ですがわたしには関係ない  
ので気付かれないと聞いていき  
ました。そこは、春がいっぱいのま  
さに春の野原です。飼い主は

春を愛する人は心清き人・  
と

と気持ちよさそうに歌つていました。

五百メートルくらい歩いたかなあ  
モミジを見た飼い主の歓声が聞こえ  
ます。素知らぬ顔でそばによつてみ  
ていました。その時飼い主の驚いた  
こと! ある「も来てるよう!」。ある  
こは飼い主に喜んで貴い得意になつ  
て温かい日差しの中でごろんごろん  
ところがつっていました。

失礼しています



この前飼い主たちが向こうの土  
手にモミジの芽がいっぱいでてい  
るので行ってみようと話していま  
した。これについていかない手は  
ありません。かいぬしたちは完全  
に装備ですがわたしには関係ない  
ので気付かれないと聞いていき  
ました。そこは、春がいっぱいのま  
さに春の野原です。飼い主は

春を愛する人は心清き人・  
と

原稿募集します

